

製品名: 胎盤アルカリホスファターゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04101**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.37mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 58 kDa; Observed MW: 70 kDa

抗原情報

遺伝子名	ALPP
別名	ALPP; PLAP; Alkaline phosphatase; placental type; Alkaline phosphatase Regan isozyme; Placental alkaline phosphatase 1; PLAP-1
遺伝子 ID	250
SwissProt ID	P05187
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

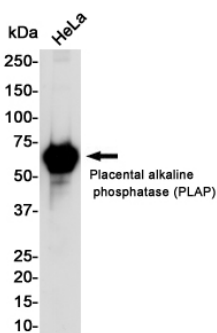
背景

PLAPは、遊走細胞の誘導や、脂肪酸や免疫グロブリンなどの特定の分子の細胞膜透過を補助すると考えられています。ヒトで同定されている3つの組織特異的AP、PLAP、生殖細胞AP (GCAP)、腸管APは、90~98%の相同性を示し、遺伝子は染色体2q上にクラスター化しています。

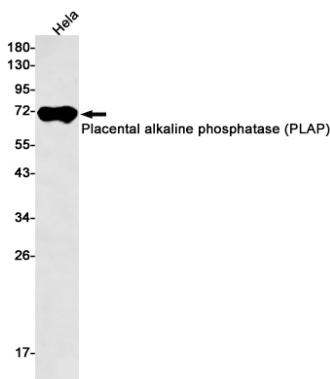
研究分野

タグとセルマーカー

画像データ



胎盤アルカリホスファターゼ抗体を使用した、Hela 溶解物中の胎盤アルカリホスファターゼ (Phospho-LAP) のウェスタンプロット分析。



胎盤アルカリホスファターゼ (PLAP) 抗体を使用した、Hela 溶解物中の胎盤アルカリホスファターゼ (PLAP) のウェスタンプロット分析。